

公益社団法人日本技術士会長野県支部第1回講演会開催

平成25年1月19日に長野県支部主催の第1回CPD事業として、信州大学が世界に誇るカーボンナノチューブの技術を取り上げ、「エキゾチック・ナノカーボンが物質の世界を変える」と題して、講演会を開催しました。

講演では、信州大学地域卓越研究室の野口徹教授をお招きし、カーボンナノチューブとは？といった基本的な知識から、「信州発&日本発の世界を変える技術」としての驚異的なカーボンナノチューブの威力や将来展望まで熱く語っていただきました。講演会には、会員外も含めて37名の参加者がありました。

ナノカーボンという最先端技術に関する説明、石油採掘に関わる技術等の数々の成功事例の紹介、ナノカーボンによるイノベーション、全ての物質の“重量半減”を目指すというメッセージ等々、参加者は皆、真剣な表情で講演に聞き入っていました。また、ナノカーボンに対する質問も多数出され、野口教授からは丁寧な回答をいただきました。

また、講演会後に野口教授も出席して行われた意見交換会（懇親会）では、野口教授とも活発な意見交換をすることができました。あわせて会員相互の交流を深めることができ、有意義な時間を過ごすことができました。

長野県支部広報委員長 小林雄二郎記

当日の写真を以下に添付いたします。



長野県支部第1回講演会



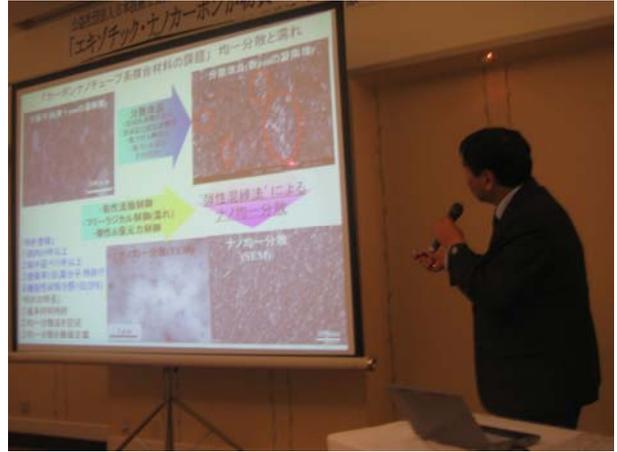
司会進行：森企画業務委員長



野口教授



有賀支部長挨拶



講演会の状況



講演会の状況



講演会の状況



講演会の状況



講演会の状況



講演会の状況



沖村副支部長(御礼の言葉)

意見交換会



宇井副支部長挨拶



意見交換会の状況



意見交換会の状況



林副支部長(締めめの挨拶)